

各位

令和 5 年 12 月 1 日
放射線取扱主任者

超伝導リニアック試験施設棟（STF 棟）の機構内検査について

令和 5 年 9 月 20 日付けで原子力規制委員会より承認された変更申請の許可内容に基づき、STF 加速器の放射線取扱主任者による機構内検査を令和 5 年 11 月 24 日に実施し、STF 加速器に対する安全が確認されました。令和 5 年 12 月 1 日より、下記変更による運用が開始されましたのでお知らせします。

1. 場所：STF 棟
2. 当該主幹等：道園真一郎
3. 放射線担当者：山本康史
4. 放射線管理区域責任者：大山隆弘
5. 変更内容：
 - (1) 最大エネルギーを 500 MeV から 5 MeV に、最大ビーム強度を 21.5 μA から 1 μA に、最大出力を 9.675 kW から 0.005 kW に変更する。(変更後の性能は表 1 を参照)

表 1 STF の性能。最大ビーム強度と最大出力を変更。

名称	STF
種類	直線加速装置
台数	1 台
性能	
加速粒子の種類	電子
最大エネルギー	5 MeV
最大ビーム強度	1 μA
最大出力 *1	0.005 kW
使用の目的	加速器開発研究および加速器応用研究
使用の方法	週あたり 168 時間、3ヶ月あたり 2184 時間運転する。
使用の場所	
放射線発生装置設置場所	超伝導リニアック試験施設棟 地下トンネル
放射線発生装置使用室	超伝導リニアック試験施設棟 地下トンネル

*1 加速粒子エネルギーとビーム強度の積の最大値。

以上

配布先

機構長

(管理局) 施設部長、施設企画課長、整備管理課長、安全衛生推進室

(素核研) 所長、副所長、事務室

(加速器) 施設長、各主幹、事務室、(物構研) 所長、副所長、事務室

(共通) 施設長、各センター長、事務室、放射線受付

(QUP) 拠点長、副拠点長

(担当者) 当該発生装置管理責任者、同作業責任者、各区域放射線担当者、管理室員